

いわてデジタルトランスフォーメーション大賞 2024 実施要領

1. 目的

岩手県内の企業、各種団体等のデジタルトランスフォーメーション（以下「DX」という。）につながる取組事例を広く募集し、優良事例を表彰するとともに、その事例を広く紹介することによりデジタル化に資する取組の更なる普及を図り、もって本県のDX推進に寄与することを目的とする。

2. 募集対象

募集対象は、3に掲げる取組を実施している、岩手県内で事業活動を行う企業、法人及び団体並びに自治体等の公的機関（以下「団体」という。）とする。

例① Aが開発したシステムを活用したBの取組

Bのみ、又はA・B共同のグループとしての応募を認める。A単体での応募は認めない。

例② CがC自身で利用するために開発したシステムを活用した取組

Cの応募を認める。

3. 募集内容

以下に掲げる全ての条件を満たす団体の取組であって、課題解決等にデジタル技術を利用し、業務効率化や働き方改革、レガシーからの脱却、企業・地域の風土改革に資するものとする。

- (1) 令和6年9月までに実施、または、継続して実施中であるもの
- (2) 各産業や行政及び地域活動等において、成果が出ているもの
- (3) 他のコンテスト等において受賞、または、入賞していないもの

4. 応募方法

応募を希望する者は、「岩手県電子申請・届出サービス」から、「いわてDX大賞2024応募申請書」を事務局に提出するものとする。

5. 募集期間

令和6年7月26日（金）から令和6年11月8日（金）まで

6. 表彰

以下の区分により表彰団体を選出し、表彰団体等に対して表彰状を授与することにより実施する。また、特典として、団体の名称や取組等を県ホームページ等において紹介するものとする。

- (1) 大賞 1団体
- (2) 優秀賞 若干数

7. 審査員

審査は、DXに関する有識者で構成する選考委員会が行う。

8. 審査基準

各団体から応募のあった取組について、以下に掲げる基準により審査を行う。

- (1) 取組による効果
- (2) 創意工夫や先進性
- (3) 他事業等への波及の可能性や地域活性化への期待

(4) その他（上記以外で特に評価すべき視点）

9. 審査方法

事務局において1次選考を行った後に、選考委員会において審査会を開催して、表彰団体を選出する。

10. 発表・公表等

(1) 発表

審査結果は表彰団体に事前連絡する。その後、令和7年1月開催予定の表彰式により発表するものとする。

(2) 公表

発表後、県ホームページ等により公表することとする。

11. 留意事項

(1) 必要に応じて、事務局から応募団体に対し、電話等によるヒアリングや資料等の提出を依頼する場合があること。

(2) 応募内容等の情報については、いわてDX推進連携会議の構成団体がDXの展開に必要とされる場合に限り、使用できるものとする。

(3) 応募資料は返却しない。

(4) 審査内容の詳細に関する問い合わせ、審査結果に対する異議申立については、認めない。

12. 主催

いわてDX推進連携会議

(岩手県商工会議所連合会、岩手県商工会連合会、岩手経済同友会、岩手県中小企業団体中央会、岩手県経営者協会、岩手県銀行協会、岩手県信用金庫協会、岩手県農業協同組合中央会、岩手県森林組合連合会、岩手県漁業協同組合連合会、岩手県建設産業団体連合会、岩手県情報サービス産業協会、岩手大学、岩手県立大学、岩手県市長会、岩手県町村会、岩手県)

13. 応募・問い合わせ先

いわてDX推進連携会議 事務局

(岩手県 ふるさと振興部 科学・情報政策室)

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1

電話：019-629-5661 メール：AB0008@pref.iwate.jp